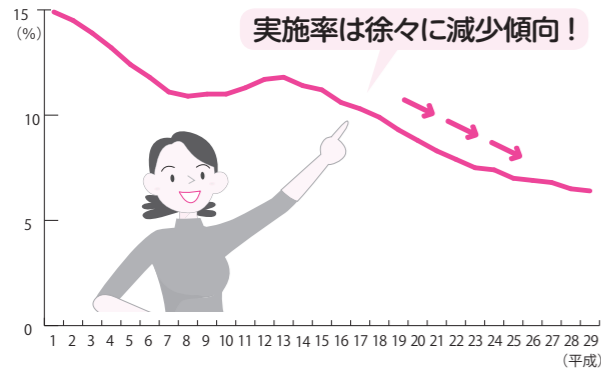
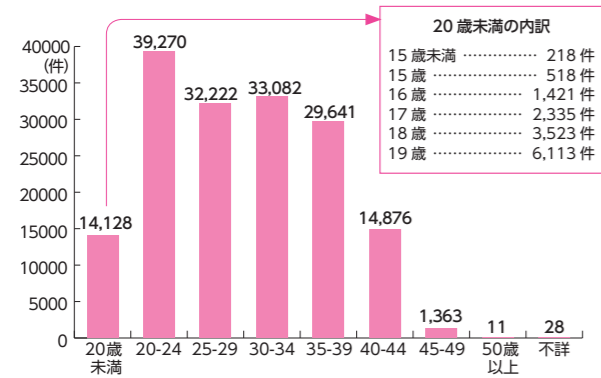


【表2】人工妊娠中絶実施率(総数/女子人口千対)



【表3】人工妊娠中絶件数



引用：厚生労働省「平成29年度衛生行政報告例の概況 母体保護関係」

近年の人工妊娠中絶実施率は、平成11年のピル(経口避妊薬)の解禁などによって減少してきていますが(表2)、性や妊娠についての知識不足が原因と見られる若年層の中絶件数については気になる点です(表3)。

予期しない妊娠に対して、「もしかしたら…」と思ったら、早めに医療機関に行つて検査を受けましょう。婦人科を訪れるのをためらつて先延ばし

いわゆる予期しない妊娠で直接リスクを負うのはもっぱら女性です。自分の心や体を傷つけることがないように、女性としての人生をどう生きたいかについて考えることが、他ならぬ、自分の心や体を守る第一歩と言えるでしょう。

また、パートナーに対しても、妊娠の心配がある場合には勇気をもって事前に「ノー」と言いましょう。そのためには日頃から自分の思いや考えをはっきり伝えられるような関係を築いておくことが必要ですね。

しにしている問題も解決しません。結局負担がかかるのは女性なので、から、早めの行動を心がけたいものです。

特集

あなたの性で あなたらしく

～心も体も大切に生きよう～

(リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点から)

様々なリスクにさらされる現代生活。あなたは自分の体を大事にしていますか。心と同様に体も大切に守りたいですね。私たちは誰でも自分の体や性についての事柄を自分で決める自由を持っています。その自由を発揮して健やかな人生を送れるよう準備を始めましょう。

産む？
産まない？
いつ頃産みたい？

決めるのはあなた自身

自分の人生の主人公は自分であり、女性としてどう生きていきたいかを決めるのも自分自身ですね。まずは、女性のライフサイクルにおいて起こりうる体や健康の課題が男性とは大きく異なる点を認識しましょう。

つまり、思春期での初潮が始まる、妊娠・出産に向けた準備と変化のプロセス、結婚そして出産、やがて閉経という一連の流れに沿って起きる体の変化やトラブルが、女性の人生のサイクルと同時進行するというわけです。いわば、女性の人生＝女性の体ということでしょう。

その点を踏まえたうえで、既に家族がいる人も、パートナーと将来の生活について計画している人も、子どもを持つならいつか、そもそも子どもを持つかどうか、十分に考え、話し合ひましょう。妊娠・出産の当事者は女性であるあなたなのです。

性感染症から
自分を守る

性感染症とは、「性的接触によって感染する病気」のことをいいます。おもなものに生殖器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、生殖器ヘルペスウイルス感染症、梅毒、淋菌感染症、HIVなどがあります。最近の二エースでその増加が報道されている梅毒は、かつては性感染症の代表的なものでした(表1)。

【表1】性感染症(梅毒)報告数の年次推移



引用：厚生労働省「性感染症報告数」

性感染症の症状などを詳しく知りたい時は？

厚生労働省のHPでは、性感染症についてのリーフレットを掲載しています。感染症の予防方法や症状などについても詳しく解説しています。



ないものもあり、また、症状が出ても病院にかかりにくいなどの理由から、他人が感染してしまつたり症状が重篤化したりすること。決して特別な人だけがかるのではなく、誰でも感染する可能性があるものなので万全の注意を払う必要があります。また、女性がかかると、不妊の原因となつたり、妊娠中なら赤ちゃんに感染したり、いずれにしてもしっかりと知識と予防が欠かせません。現在、自宅で手軽に検査ができる郵送検査キットもあるので、不安を感じたらパートナーと一緒に受けておきましょう。

Q&A

※リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは？!

すべての人間が健全な生活を営むうえで生殖能力を持ち、出産に関わる自由を認められていること。言い換えれば「すべてのカップルと個人が持つ人権の一部」であるので、当然男性にも該当します。つまり、自らの妊娠・出産をコントロールする権利が女性にあるというだけでなく、男性も出産や育児に積極的に関わり、それを享受する権利があるということです。



親や世間の目に惑わされない

性と生殖に関して男女が平等であること、そして共同の責任を持つことが、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(※)の根幹と言えるでしょう。

すべてのカップルと個人が、「産む・産まない」を決める自由とともに、出産する子どもの数や、出産する時期などを決める自由を持つ一歩から、親の意見や世間の目に惑わされずに、どう生きるかを自分たちで決めましょう。目下生殖世代の男女だけでなく、すべての世代がこのことを改めて認識しておきたいものです。